

# Astra Tech Implant System® EV

## Simplant®

## CASE REPORT



中山 雪詩

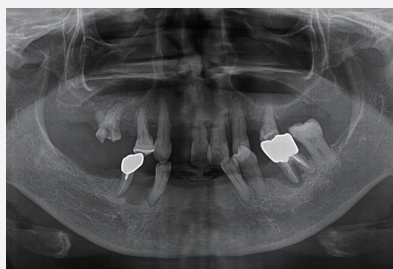
佐賀中央歯科・口腔外科 院長  
日本口腔外科学会専門医  
日本口腔インプラント専門医  
DIM 主宰

### 下顎無歯顎に対してアストラテックインプラントEV プロファイルを用いた即時荷重治療

All on 4 に代表されるような即時負荷治療は、すでに臨床現場で広く活用されている。本治療法は術直後から審美的にも機能的にも改善が得られ、患者の満足度も高い。  
即時荷重治療は確実な初期固定を獲得することで、直後から咬合負荷を与える治療のため、症例の選択は慎重に行うことが必要である。  
また遠心部のインプラントは傾斜させているためインプラント近心頸部にアバットメントが接触し骨削除量が多くなる傾向にある。今回プロファイル EV を用いて骨削除を減らし即時荷重治療を行ったので供覧する。



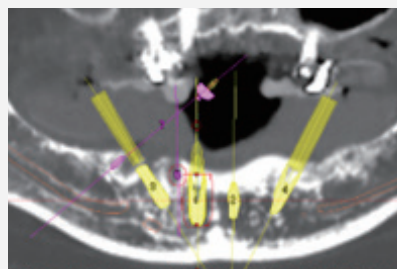
1. 50代女性 重度歯周炎、歯牙欠損による咀嚼障害を主訴に来院。歯周治療、欠損補綴を開始することとした。



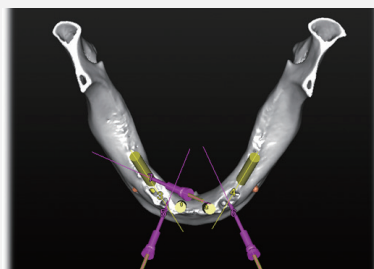
2. 保存不可能な歯牙を抜歯し、下顎はインプラント治療によるボーンアンカーブリッジとし上顎は義歯治療を希望する方針となった。



3. 下顎の歯牙を抜歯し、上顎の歯牙は右上6のみを抜歯しプロビジョナルレストレーションを装着し下顎には義歯を作製し咬合関係の改善を行った。



4. Simplant によるプランニング ① All on 4 コンセプトに基づき即時荷重の計画を立案しオトガイ孔間に4本のインプラントを配置した。骨質や骨形態を診断し充分な初期固定を得ることが必要である。



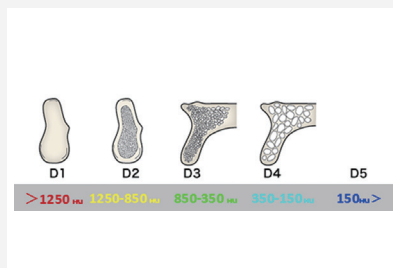
5. Simplant によるプランニング ② 即時荷重治療を行うために単に4本のインプラントを配置するのではなく、咬合力を分散させるようにインプラントを配置した。



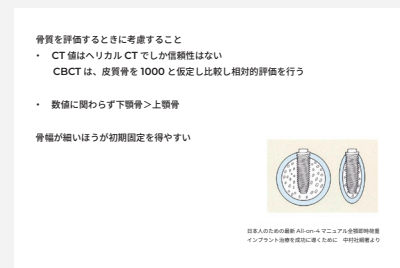
6. インプラント体の選択  
前方にはアストラテックインプラントEVを配置し、傾斜する遠心のインプラントは、インプラント頸部が骨に接触することを選けるためにアストラテックインプラントEV プロファイルを選択することとした。



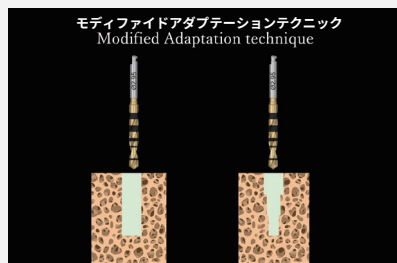
7. アストラテックインプラントEV プロファイルの特徴  
頬・舌側の欠損や傾斜埋入の近心側に位置付けることによりGBRや骨削合を避けることができる。



8. 骨質の把握 ①  
即時荷重治療は手術時に充分な初期固定を得ることが必要となる。骨質に合わせたドリルプロトコル（アダプテーションテクニック）を適応することが望ましい。



9. 骨質の把握 ②  
CBCTのHU値は近似値であるが、最近のCTであれば評価することが可能である。ただし数値が絶対ではなく、あくまで術前の指標として検討することが必要である。



10. インプラント埋入窩を形成する際、骨質に応じて最終ドリルの直径サイズを小さくする手法である。この手法により高い初期固定を得ることができる。



12. 手術  
スリーブオンドリルを使用したセーフガイドを用いてアダプテーションテクニックを行うことで、充分な初期固定を得ることができた。前歯部にはアストラテックインプラント EV 4.2S 11 mm、傾斜部はアストラテックインプラント EV プロファイル 4.2PS 13 mm を埋入した。



15. 最終上部構造装着時のパノラマエックス線写真  
傾斜部には角度付きマルチベースアパットメントを装着しシンプルな上部構造を装着した。これにより清掃性の高い上部構造を装着することが可能となる。

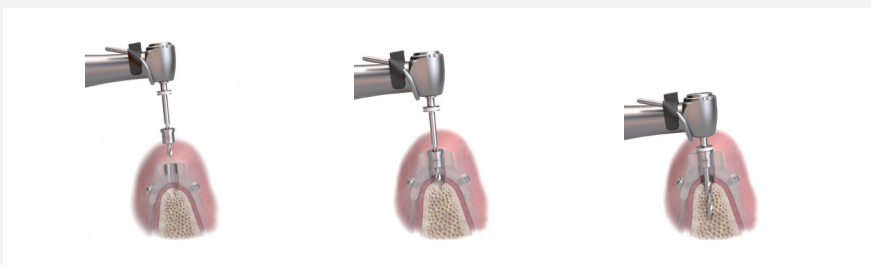
#### 16. まとめ

無歯顎の即時荷重は、通常荷重に比べ生存率やインプラント周囲骨の喪失に関して有意差はないとの報告があるが、早期のインプラント脱落などの報告もあり、診断や手術の精度が求められる。また今回は傾斜部にアストラテックインプラント EV プロファイル 4.2PS を使用することで骨削合を不要にし辺縁骨を温存することができた。通常、アストラテックインプラント EV プロファイル 4.2PS は頬側の骨欠損に対して GBR を不要とするが、様々な骨形態を術前に診断しこのインプラントを活用することで、術者、患者への負担を軽減できると考える。

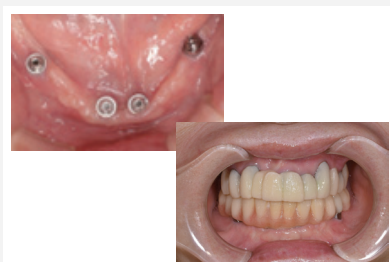
CASE REPORT は著者による実症例を紹介することを目的に作成しています。

臨床医 / 技工士向けの参考として掲載されたものであり、必ずしもデンツプライシロナが推奨するものではありません。

レポート中に記載されている™および®は、米国連邦商標法に基づき記載されたもので、日本における登録商標を意味するものではありません。



11. ガイディッドサージェリー  
シムプラントのガイドの中でインプラント埋入までガイドを使用できるシステムがセーフガイドである。セーフガイド特有のスリーブオンドリルで起始点を形成することで手術のずれを最小限にすることができる。



13. プロビジョナルレストレーションの装着  
インプラント体をシミュレーション通りに埋入することができるため精度の高いプロビジョナルレストレーションを装着することが可能となる。



14. 最終補綴装置の装着  
重度歯周病により咬合崩壊をきたしていたが、咬合を回復することができ、患者満足を得ることができた。



一般的名称：歯科用インプラントシステム 販売名：オッセオスピード EV 承認番号：22800BZX00381000 高度管理医療機器  
一般的名称：歯科用インプラントシステム 販売名：オッセオスピード プロファイル EV 承認番号：22900BZX00322000 高度管理医療機器  
一般的名称：手術用ドリルビットガイド 販売名：シムプラント ガイド 届出番号：13B1X10236Y05360 一般医療機器  
一般的名称：歯科用インプラント手術器具 販売名：EVガイド用インスツルメント 届出番号：13B1X10236Y05470 一般医療機器  
一般的名称：歯科インプラント用治療計画支援プログラム 販売名：シムプラント 承認番号：23100BZX00032000 管理医療機器

製造販売元：デンツプライシロナ株式会社  
〒104-0061 東京都中央区銀座 8-21-1 住友不動産汐留離宮ビル  
カスタマーサービスホットライン 0120-667-467  
www.dentsplysirona.com

**Dentsply  
Sirona**

MRK040000028\_202509\_M075